健康経営実践のための具体的調査報告

2025/8

【アブセンティーズム指標】

	2024年	2025年	2026年
欠勤者数	1名	1名	1名

年に1名程度、欠勤に結び付く様な健康的事象が発生している。
原因は疾病や、心理的負荷等様々である

【ストレスチェック実施率】

	2023年	2024年	2025年
ｽﾄﾚｽﾁｪｯｸ実施率	72%	77%	71%

ストレスチェック受診率については上昇傾向。2024年に始まった社内ポータルサイトにてさらに必要性、受診のしやすさを向上していく

【エンゲージメント指標（ハーズバーグ二要因理論評価）】

	2024年	2025年	2026年
動機付け要因満足度	ー	68.9%	59.3%
衛生要因満足度	ー	66.7%	56.3%
会社方針伝達度	ー	46.7%	38.4%

ハーズバーグ2要因理論によるF&Mの評価を実施した。「平均型企業」ということで、「動機付け要因（やる気）」と「衛生要因（安全性）」を共に75%以上にすること。また会社方針の伝達度を90%にすることを目標に各施策に取り組む

健康経営実践のための具体的調査報告

2026/9

【特定保健指導対象者数】

	2023年	2024年	2025年
対象者数	20名	25名	23名

毎年20名以上を推移している。これを18名以下にすることを目標としている

【長時間労働者数】

	2023年	2024年	2025年
法定外労働45時間以上	0名	2名	0名

法定外残業については、部署管理の徹底を開始し、目標を達成してる

【健康診断実施率】

	2023年	2024年	2025年
法定外労働45時間以上	100％	100％	100％

健康診断については、管理を徹底し、100％を継続